

【報道関係各位】

2010年11月吉日

中学受験の四谷大塚  
11/3「全国統一小学生テスト」  
受験者数、10万人突破。  
全国 2,082 会場で、113,180 人が競争しました。



# 11月3日(水・祝) 日本をテストします。

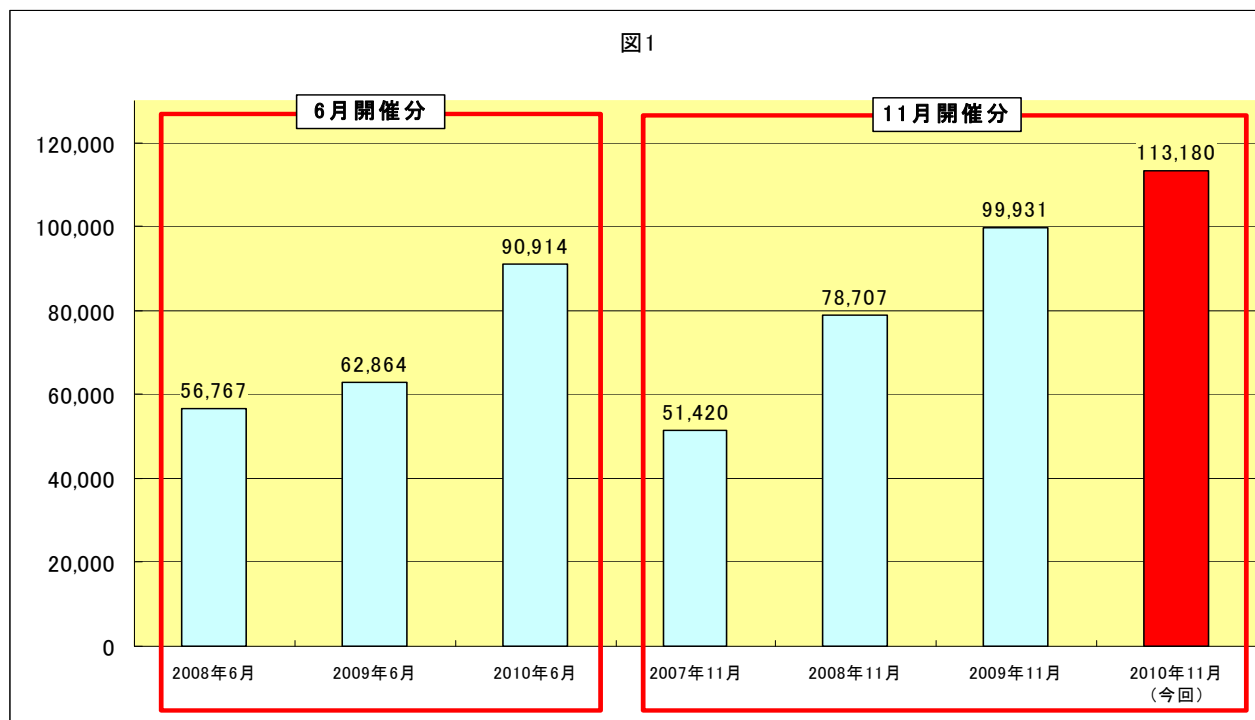
## ■受験者数、10万人突破。民間の全国学力テスト(小学生)として、国内最大。■

去る2010年11月3日(水・祝)、小学2・3・4・5年生を対象に、4年目7回目となる全国統一小学生テストを全国47都道府県2,082会場で実施しました。史上最高の受験者数となった昨年11月(99,931名受験)を更に超え、113,180名の小学生が受験しました。これは、昨年同期比で113.3%となり、初めて受験者数が10万人を突破しました(図1参照)。学年別の内訳は、小2が20,595名、小3が28,106名、小4が30,269名、小5が34,210名。最も受験生が多かった都道府県は、全学年とも東京都で合計26,057名でした。

「全国統一小学生テスト」は中学受験の四谷大塚が、2007年11月「さあ、競争だ。」というキャッチコピーを掲げ、初めて開催した民間による小学生のための全国的な学力テストです。子どもたちが互いに競い合うことで、子供の「転んでも起きあがる精神」を鍛え、逞しく生き抜く力を身につけた、未来のリーダーを育成することを目的としています。受験者にお渡しする成績表には、全国順位と都道府県順位を記載し、自分がどのような位置にいるのかを客観的に把握できるものとなっています。

試験会場は、四谷大塚直営各校舎・四谷大塚NET加盟塾・四谷大塚YTネット提携塾・公認会場で、全国47都道府県すべてを網羅し実施しました。

【全国統一小学生テスト 受験者数推移】



次回は、2011年6月5日(日)に実施する予定です。

■ 得点率の高さは各学年ともに首都圏が突出。■

成績分析の結果、受験者数に偏りはありませんが、全ての学年において関東、特に首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)の得点率の高さが突出していることが分かります。①の地域別得点率の表は、地域ごとの得点率の比較です。2年生 300点満点(2教科)、3年生 300点満点(2教科)、4・5年生 500点満点(4教科)の得点率の平均を百分率(100点満点に換算した状態)で表したものです。

②の表は、各地域の首都圏との得点率の差を表したものです。中学受験比率の高い首都圏が突出している状況が分かります。

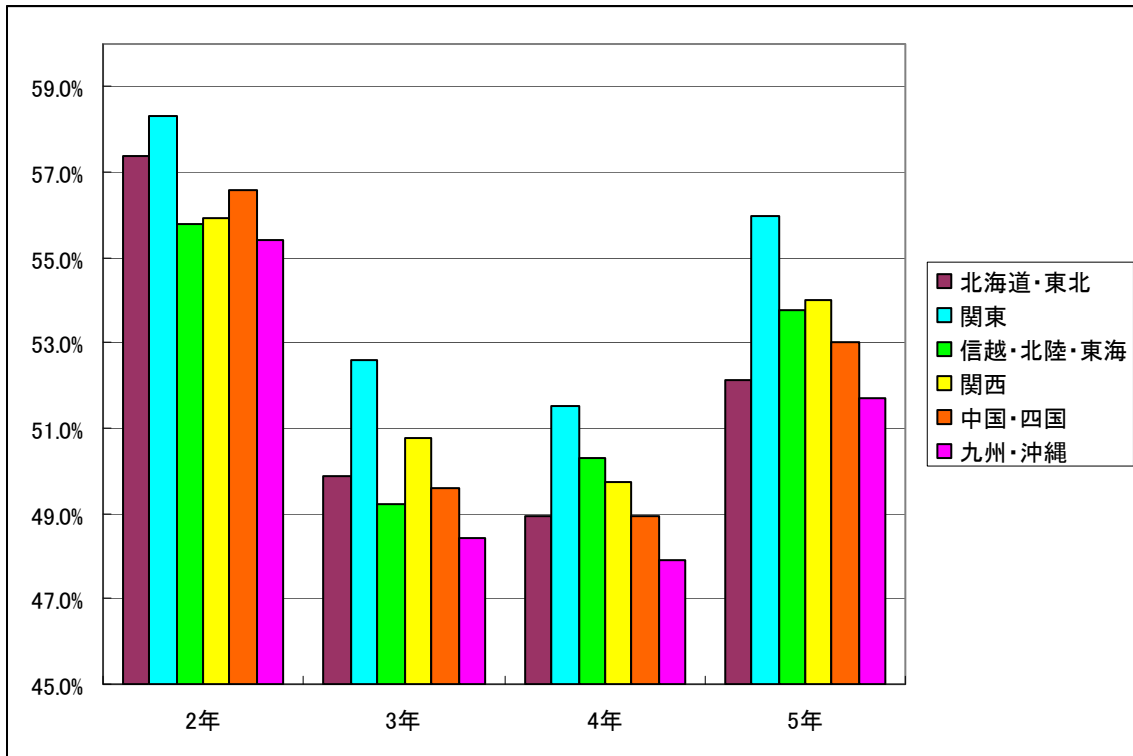
①【地域別得点率】

地域	2年生			3年生			4年生			5年生		
	人数	平均点	得点率	人数	平均点	得点率	人数	平均点	得点率	人数	平均点	得点率
北海道・東北	1,208	172.1	57.4%	1,400	149.7	49.9%	1,577	244.7	48.9%	1,905	260.7	52.1%
関東	10,543	175.0	58.3%	15,226	157.8	52.6%	16,253	257.6	51.5%	17,803	279.8	56.0%
首都圏	9,627	176.0	58.7%	14,100	158.8	52.9%	15,049	258.4	51.7%	16,267	281.2	56.2%
信越・北陸・東海	2,464	167.3	55.8%	3,035	147.6	49.2%	3,166	251.5	50.3%	3,742	268.9	53.8%
関西	2,801	167.7	55.9%	3,676	152.2	50.7%	3,830	248.8	49.8%	4,029	270.0	54.0%
中国・四国	1,351	169.7	56.6%	1,823	148.8	49.6%	1,997	244.7	48.9%	2,200	265.1	53.0%
九州・沖縄	2,216	166.3	55.4%	2,929	145.3	48.4%	3,429	239.5	47.9%	4,528	258.6	51.7%
全国	20,595	171.6	57.2%	28,106	153.7	51.2%	30,269	252.3	50.5%	34,210	272.6	54.5%

②【首都圏との得点率差】(※各地域の得点率から首都圏の得点率を引いた差)

地域	2年生	3年生	4年生	5年生
北海道・東北	-1.3p	-3.0p	-2.7p	-4.1p
関東	---	---	---	---
首都圏	---	---	---	---
信越・北陸・東海	-2.9p	-3.7p	-1.4p	-2.5p
関西	-2.8p	-2.2p	-1.9p	-2.2p
中国・四国	-2.1p	-3.3p	-2.7p	-3.2p
九州・沖縄	-3.2p	-4.5p	-3.8p	-4.5p

### ③【学年ごと得点率グラフ】



なお、全国統一小学生テストは、将来の世界を支える人財の発掘が目的の1つであるため、学力上位層の状況を把握することができるテストを目指しております。そのため、平均点(得点率)を55%~60%程度となるよう毎回の問題を作成しています。

### ■11/3「全国統一小学生テスト」の様子■

四谷大塚お茶の水校舎では、1会場での受験者として最大となる1,228名の小学生が受験。  
【お茶の水校舎会場の様子】



- ①快晴の空の下、「全国統一小学生テスト」の真っ赤なのぼりを目印に続々と四谷大塚お茶の水校舎会場に集まる受験生とその父母。(上記左)
- ②5年生の試験会場は外部会場の損保会館。この教室では約100名が受験。テストに慣れている子も多く開始の合図とともに我先にとテストに集中していました。(上記右)



③3年生の教室。わからないことは積極的に手を上げて試験官に質問していました。(上記左)

④2、3年生の父母会の様子。受験後の学習の流れのほか、いま日本の子どもたちが置かれている現状について解説がなされました。(上記右)

※問題分析ほか、その他の分析結果の詳細は [www.yotsuyaotsuka.com](http://www.yotsuyaotsuka.com) にて公開を予定しています。

## ■11/21(日)成績優秀者による全国統一小学生テスト決勝大会を実施しました■

全国統一小学生テストは、競争を通して、たくさん子どもたちに勉強を始めるきっかけを作ってもらおうと、全国で広く実施しております。と同時に、「でてこい、未来のリーダーたち。」のスローガンのもとに、将来の日本、そして世界を背負って立つ未来のリーダーにふさわしい成績優秀者たちが、全国各地から続々と集まってきました。

そこで昨年6月実施回から、全国トップクラスの子どもたちが、より手ごたえのある問題に挑戦し、本当の全国トップを決する「全国統一小学生テスト 決勝大会」を実施しております。今回は、11/21(日)開催しました。

3～5年の全科目受験者の成績上位 50 位の受験生が四谷大塚お茶の水校舎に一堂に会し、決勝大会のために特別に作成したテスト問題で実施しました。まさに、未来のリーダーによる決戦大会です。

また、決勝大会の結果の詳細および2年生の結果は、四谷大塚ドットコムでご覧いただけます。

<http://www.yotsuyaotsuka.com/toitsutest/>

## 【決勝大会の様子】



- ①決勝大会に臨む4年生。(左) ②決勝大会は通常の科目に加え、作文が課されました。

## 【決勝大会出場者父母の声】

### ①小学3年生 母

今回受験したきっかけはテレビCMです。

家では将来の夢についてよく話します。まだまだテレビで見た話や読んだ本につられがちですが、将来に希望を持っているのでこれからも勉強してほしいと思っています。

### ②小学4年生 父

前回(6月)も受けたので、今回も力試しにと受けさせました。

決勝大会に出場できて良かったと思っています。結果が楽しみです。

### ③小学5年生 母

前回(6月)も受けました。決勝大会に進出できたことですし、どんな結果であっても、自分のできる最大限のことをしなさいと試験前に言いました。

## ■株式会社ナガセについて■

1976年創立。大学受験向け予備校の東進ハイスクール(首都圏を中心に88の直営校)や、全国47都道府県に800校舎を配す東進衛星予備校(フランチャイズ契約)を展開。質の高い授業と独自の学習システムによって、東大現役合格463名(2010年実績)など高い合格実績を実現し、現在では約10万人の現役高校生が通う、日本最大規模の予備校となっています。グループには、中学受験の四谷大塚、イトマンスイミングスクールを配するほか、大学生・社会人を対象に東進ビジネススクールを開講。

また、2010年10月より「セサミストリート」の教材を使用した幼児・児童向け英語教室「東進こども英語塾」を開校。「社会に貢献する人財を育てる」を教育目標とした幼小中高大一貫教育サービスを展開しています。

## ■四谷大塚について■

1954年創立。首都圏を中心に、多数の合格者を有名中学に送り出してきた学習塾。中学受験最強の教科書“予習シリーズ”、全国最大となる2万人を超える受験生が競う“合不合判定テスト”、首都圏の直営20校舎での質の高い“レベル別指導”、そして豊富な“教育情報”を提供してきました。また、首都圏で定評のあった「四谷大塚」のノウハウを活かして、日本全国の有効塾や東進衛星予備校の加盟校との新ネットワーク「四谷大塚NET」のサービスを、2008年2月から開始しています。

**<全国統一小学生テスト結果に関するお問い合わせ先>**

株式会社ナガセ 広報部：市村、加藤

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町 1-29-2

(マスコミ向け)TEL:0422-44-9001 FAX:0422-44-9129